岡山大学　大学院医歯薬学総合研究科　社会環境生命科学専攻
国際環境科学講座　構造生物薬学研究室　助教候補者公募要領

１．職　　種

助教　１　名（テニュア・トラック期間５年）

（国立大学法人岡山大学のテニュア・トラック制に関する規則参照　：
http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/soumu-pdf/shokisoku/20H22kisoku24.pdf）

（薬学系テニュア・トラック教員採用に関する説明事項）
別添

２．担　　当

大学院医歯薬学総合研究科では，
（博士課程）社会環境生命科学専攻 国際環境科学講座 構造生物薬学研究室
（博士前期課程）薬科学専攻 薬品合成解析学講座　薬品合成学部門 構造生物薬学研究室
において，担当教員である山下 敦子教授と協力しながら，構造生物学を基盤とする薬学に関する研究･教育に取り組んでいただきます。

薬学部では，物理系薬学，構造生物学に関連する領域の講義や実習の一部を担当していただきます。また，薬剤師養成に関わる教育の一部も分担いただきます。岡山大学では，全学体制で教養教育を実施していますので，教養教育科目も担当していただきます。

３．資　　格

・博士の学位を有する方（令和４年３月末までに取得見込みの方を含む)。
・構造生物学分野（関連分野を含む）における研究実績を有する方。
・教育・研究上の指導能力があり，コンプライアンスを含め助教として相応しい方。

４．提出書類

様式−１および２は，書類記入上の注意事項に従って作成して下さい。

（１）履歴書（様式－１）
（２）業績目録（様式－２）論文掲載誌の当該年のインパクトファクターを付すこと。最新年のインパクトファクターが確定していない場合は，前年のものを用いること。
（３）研究業績に関する説明（様式自由）Ａ４またはレター用紙２頁以内，図等の挿入も可。別途主要論文（３編以内）の別刷（コピーも可）を添付すること。
（４）研究および教育に関する抱負（様式自由）Ａ４またはレター用紙２頁以内，図等の挿入も可。
（５）学会等における活動状況（様式自由）
（６）科学研究費補助金等の研究助成金の採択状況（様式自由）
（７）応募者について参考意見を伺える方からの推薦書（様式自由）
自薦不可，推薦書は推薦者から別途提出のこと。（推薦者の数は問いません。）

＊応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情報を除き，全ての個人情報に関しまして責任をもって破棄致します。返却は致しません。

５．応募期限

令和３年９月３日（金曜日）（必着）
＊郵送の場合は簡易書留とすること。

６．応募書類の提出（送付）先

〒700-8530　岡山市北区津島中１丁目１番１号
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部薬学系事務室
「構造生物薬学研究室」助教候補者選考委員会
電話：０８６－２５１－７９１３

７．問い合わせ先

「構造生物薬学研究室」助教候補者選考委員会
電話：０８６－２５１－７９１３
Ｅメール：yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp
（メールでお問い合わせの場合は，件名に【構造生物薬学助教公募】を付してください。）

８．その他

（１）応募された方には，ご来学の上，または情勢によってオンラインにて，研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合があります。なお，説明の日時については，本学より指定させていただくことおよび旅費などについては各自ご負担いただくことをご了承ください。

（２）現在の関連研究室の教員構成等については，薬学部ホームページをご覧下さい。また，研究室の研究内容については，薬学部研究室紹介一覧（https://www.pharm.okayama-u.ac.jp/research/list/）の情報をご覧いただき，詳細については担当教授（a_yama@okayama-u.ac.jp）までお問い合わせ下さい。

（３）本公募では，令和４年４月１日に着任できる方を希望しますが，着任時期は相談に応じます。

（４）岡山大学は男女共同参画を推進しており，女性研究者の積極的な応募を期待します。

（５）岡山大学はグローバル人材育成について，積極的に推進していくことが決定されており，英語による研究指導補助ができる方を望みます。

（６）給与は，国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により，年俸制が適用されます。
（http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/soumu-pdf/shokisoku/40H26kisoku17.pdf）

薬学系テニュア･トラック教員採用に関する説明事項

制定：平成 27 年 7 月 22 日薬学系会議

一部改正：令和 2 年 8 月 12 日薬学系会議

１　テニュア・トラック教員採用審査基準

テニュア・トラック教員の採用にあたっては，選考委員会を設置し，応募者から提出された諸資料（研究・教育・社会貢献・その他）をもとに一次審査を行う。インタビューを含めた二次審査結果を踏まえ，総合的に判断する。

２　教育研究活動の中間報告

テニュア･トラック教員から報告される中間における教育研究活動の進捗状況をテニュア審査基準に沿って確認し，必要な指導助言を行う。

３　テニュア審査基準

テニュア審査基準は，別紙のとおりとする。

テニュアの審査においては，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科におけるテニュア･トラック制に関する規程に基づき，申請者から提出される各種資料（研究活動・教育業績・臨床活動（臨床系教員のみ）・管理運営と社会活動・外部評価，資格その他）をもとにテニュア審査基準に沿って総合的に判断する。

４　テニュア審査後の処遇

テニュア審査後の処遇に関しては，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科におけるテニュア・トラック制に関する規程に基づき，テニュア付与を可とする学長の決定を受けたテニュア・トラック教員は，テニュア・トラック期間満了日の翌日から任期の定めのない教員となるものとする。一方，テニュア付与を不可とする学長の決定を受けたテニュア・トラック教員は，テニュア・トラック期間満了日をもって退職するものとする。

（別紙）

大学院医歯薬学総合研究科薬学系テニュア審査基準

職名	審　査　基　準
教授	テニュアトラック制適用なし
准教授	①研究活動 ・採用から審査申請までの間で、原著論文又は著書の総数5編以上、かつ、 主筆又はそれに準ずる欧文の論文2編以上 ・学会活動 ・受賞、各種研究費獲得状況 ②教育への貢献 ・講義、演習、実習及びその内容 ③管理運営と社会活動 ・専攻分野の業務 ・各種委員会（学内）活動 ・入試関係 ・社会活動（公開講座、国際貢献等） ④外部評価、資格、その他
講師	①研究活動 ・採用から審査申請までの間で、原著論文又は著書の総数5編以上、かつ、 主筆又はそれに準ずる欧文の論文1編以上 ・学会活動 ・受賞、各種研究費獲得状況 ②教育への貢献 ・講義、演習、実習及びその内容 ③管理運営と社会活動 ・専攻分野の業務 ・各種委員会（学内）活動 ・入試関係 ・社会活動（公開講座、国際貢献等） ④外部評価、資格、その他
助教	①研究活動 ・採用から審査申請までの間で、原著論文又は著書の総数3編以上、かつ、 主筆又はそれに準ずる欧文の論文1編以上 ・学会活動 ・受賞、各種研究費獲得状況 ②教育への貢献 ・講義、演習、実習及びその内容 ③管理運営と社会活動 ・専攻分野の業務 ・各種委員会（学内）活動 ・入試関係 ・社会活動（公開講座、国際貢献等） ④外部評価、資格、その他